

## 第10回「働き方改革そして女性活躍支援分科会」

2020年10月23日  
午前10時30分～11時30分  
協会 第4会議室

### 次 第

1. 本分科会における2020年度のセミナー案について
2. テレワーク導入・運用における主な課題等に関する意見照会結果について
3. その他

以 上

## 資料1

# 本分科会における2020年度のセミナー案について

2020年10月  
日本証券業協会  
SDGs推進室



<p><b>目的</b></p>	<p>証券会社の営業を担う役職員同士において、各社における営業スタイルや管理職としてのマネジメント等に関する知見を共有するとともに、管理職としての活躍に向けた意識の醸成を図る。</p>
<p><b>参加対象者</b></p>	<p>・次の①又は②に該当する方を参加対象とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 会員証券会社営業部門における管理職候補の女性職員</li> <li>② 会員証券会社営業部門における管理職の男女職員</li> </ul> <p>※ ここでの「営業部門」とは、会員証券会社が収益を獲得するために顧客と直接接する業務を担当する部門を想定</p> <p>※ 4名1グループとして、定員数を80名で想定</p> <p>※ 参加申込段階における参加者毎の申告に基づき、リテール又はホールセールでグループを分けるとともに、1つのグループに同じ会社の職員が重ならないように配慮する</p> <p>※ ①は1社3名まで、②は1社2名までで上限を設定する</p>
<p><b>開催時期・場所</b></p>	<p>・同様の内容にて、次のとおり全2回開催することとする。</p> <p>第1回:2020年12月10日(木) 午後2時30分～4時00分(オンライン開催)</p> <p>第2回:2021年02月～ 午後3時30分～5時00分(オンライン又は実地開催)</p> <p>※ オンライン開催の際には、Zoomを利用</p> <p>※ 開催結果を公表するなど、業界内外に対する情報発信に努める</p>

プログラム  
(計90分)

- ① 本セミナーの趣旨について 5分
- ② (講演) 20分
  - ✓ 管理職・管理職候補が抱えがちな不安や課題、無意識バイアスの具体例
  - ✓ 上記により生じる問題点
  - ✓ その問題点の対処・解決方法の事例
- ③ (グループディスカッション) 20分
  - ✓ 管理職になる上で(管理職として)不安・課題に思っていること
  - ✓ 周囲の管理職などから参考にしたいところ
- ④ (上記③の結果発表) 5分
- ⑤ (講演) 15分  
コロナ後における新たな営業スタイルの事例やマネジメントのあり方について
- ⑥ (グループディスカッション) 20分
  - ✓ コロナ後における証券業界としての営業スタイルについて
  - ✓ 上記営業スタイルを踏まえた管理職としてのマネジメント・役割について
- ⑦ (上記⑥の結果発表) 5分



佐々木 裕子 氏  
(株)チェンジウェブ 代表取締役社長

- (株)チェンジウェブ 事業内容)
- ・異業種女性営業職支援「新世代エイジョカレッジ」の運営  
※2020年度テーマ:「Withコロナ時代の次世代型営業モデル」
  - ・管理職のためのマイクロアクティブラーニングツール「ANGLE」の提供等

(略歴)

- 1996年 東京大学法学部卒業  
1996年 日本銀行入行  
2001年 マッキンゼーアンドカンパニーインクジャパン入社。  
数多くの企業戦略策定経営変革、新規事業開発に従事。  
マッキンゼー社内では、中途採用およびアジア地域の全マネジャー向けグローバルスキル研修の講師を歴任。  
2009年 ソニー(株) 変革室付トランスフォーメーションデザイナーを経て、変革を仕掛けチェンジメーカーを育成する(株)チェンジウェブを創立。  
大企業の全社経営変革、組織変革、商品戦略設計、次世代幹部候補育成、女性リーダー育成プログラムの設計、運営・講師等を歴任。  
2014年 頭取を委員長とする(株)三井住友銀行「ダイバーシティ推進委員会」の有識者特別委員として就任。  
2017年 三井住友フィナンシャルグループ「ダイバーシティ推進委員会」の有識者特別委員として就任。

(講演実績)

- ・日本の人事部「HRカンファレンス2019秋」
- ・東京都「社会で輝き続けるためのスキルアップセミナー『考え抜くチカラ』と『伝えるチカラ』」

講師情報

目的	各社の働き方改革及び女性活躍等に向けた取組みについて情報共有を図るとともに、人事担当者同士のネットワークを構築する機会を提供することにより、業界全体としての連携・推進につなげる。
テーマ	テレワークの導入・運用について
参加者	人事部門に所属する管理職 ※ 5～6名1グループとして定員50名を想定 ※ 1社につき2名までで上限を設定し、1つのグループに同じ会社の職員が重ならないように配慮する。
開催時期・場所	2020年12月16日(水) 午前10時00分～11時30分(オンライン開催) ※ Zoomを利用 ※ 開催結果を公表については、本内容を鑑みて、詳細は本意見交換会内にとどめることを想定。

### プログラム (計90分)

テーマ:テレワークの導入・運用

①外部講師による講演(40分)

- ✓ テレワークに関する事例紹介
  - ・コールセンターの事例
  - ・個人情報等の機密性の高い情報を取り扱う部門の事例
- ✓ 効果的なテレワーク運用のためのTIPS(ポイント)
  - ・よくある相談内容について
  - ・具体的なマネジメント支援策について
  - ・セキュリティについて
  - ・テレワークに関連したその他論点について(ジョブ型雇用制度など)

※申込者に対して事前に気になっている内容をヒアリングし、講演内容に極力反映させるようにする

②休憩(5分)

③参加者同士によるディスカッション(35分)

- ✓ 各社におけるテレワークの導入・運用にあたって現在抱えている課題の共有
- ✓ 上記課題の解決案

※各社における課題に関しては、事前に各社において洗い出しを行うように参加者に対して通知する  
※外部講師には、各グループをファシリテーターとして回っていただくか、チャットにて参加者からの質問を適宜受け付ける等により、各グループのディスカッションが円滑に進むように支援してもらう

④上記ディスカッション結果に関する発表・共有(10分)

講師情報



村田 瑞枝 氏  
(社)日本テレワーク協会 事務局長

(事業内容)

- 1.政府の普及・啓発施策への協力、政策提言
- 2.テレワークに関するコンサルティング  
※厚生労働省の受託事業として、テレワーク相談センターを運営
- 3.テレワークに関する調査・研究
- 4.先進企業等への「テレワーク推進賞」表彰事業
- 5.テレワークに関する出版
- 6.テレワーク関連シンポジウム・セミナーの実施  
※総務省及び厚生労働省の受託事業としても各種セミナーを実施
- 7.テレワーク普及推進に関わる会員企業とのコラボレーション